

ごあいさつ

平素より百十四銀行をご利用、お引き立ていただき、まことにありがとうございます。

この度、皆さま方の当行に対するご理解が一層深まりますよう、「2019年9月中間期ミニディスクロージャー誌」を作成いたしました。ご高覧いただければ幸いに存じます。

さて、テクノロジーの進化による金融サービスの高度化や、それに伴うお客さまの行動の多様化により、金融機関のビジネスモデルは大きな転換点を迎えております。

このような環境下、2017年にスタートした中期経営計画「**チャレンジ・バリュー・プラス**」（計画期間2017年4月～2020年3月）のもと、金融の枠を越えてお客さまと地域を徹底サポートすることで、共に成長する新たなビジネスモデルの確立をめざし、「3つのチャレンジ」（営業力の強化）を柱に、お客さま・地域社会の成長支援に取り組んでまいりました。さらに、ITを活用した非対面チャネルの強化及び業務効率化等により、ローコスト経営の実現にも取り組んでおります。2019年度は、中期経営計画の最終年度として、これまで以上に質の高い金融サービスの

提供につとめるとともに、金融の枠を超えたコンサルティング機能の発揮により、お客さま・地域と当行の新たな価値共創を実現する所存です。

また、国連が提唱する持続可能な社会を実現するための国際目標（SDGs）の達成に向けた取り組みについても、2019年5月に公表した「百十四銀行SDGs宣言」に基づいて、積極的に推進してまいります。

皆さまにおかれましては、なお一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2019年12月

頭取

綾田 裕次郎



Profile [2019年9月30日現在]

本店所在地	香川県高松市亀井町5番地の1	貸出金	2兆8,458億円	店舗数	124店舗 (本文店103、出張所21)
創業	1878年11月1日	資本金	373億円		海外駐在員事務所 2 (上海・シンガポール)
総資産	4兆9,686億円	発行済株式総数	30,000千株		
総預金	4兆2,446億円(譲渡性預金を含む)	従業員数	2,250人	店舗外ATMコーナー	164カ所

※ 本冊子に掲載されている計数は原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しております。